

議案第 5 号

桐生市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する
条例案

桐生市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例を次の
ように定めるものとする。

令和 7 年 2 月 20 日提出

桐生市長 荒 木 恵 司

桐生市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例

(桐生市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正)

第1条 桐生市職員の勤務時間、休暇等に関する条例(平成7年桐生市条例第1号)の一部を次のように改正する。

第8条の3第2項中「3歳に満たない子」を「小学校就学の始期に達するまでの子」に改め、同条第4項後段中「第2項中「3歳に満たない子のある職員が、規則で定めるところにより、当該子を養育」とあり、及び」を「並びに第2項及び」に改める。

第15条第1項中「その他規則で定める者」の次に「(第15条の3第1項において「配偶者等」という。)」を加える。

第15条の2の次に次の2条を加える。

(配偶者等が介護を必要とする状況に至った職員に対する意向確認等)

第15条の3 任命権者は、職員が配偶者等が当該職員の介護を必要とする状況に至ったことを申し出たときは、当該職員に対して、仕事と介護との両立に資する制度又は措置(以下この条及び次条において「介護両立支援制度等」という。)その他の事項を知らせるとともに、介護両立支援制度等の申告、請求又は申出(次条において「請求等」という。)に係る当該職員の意向を確認するための面談その他の措置を講じなければならない。

2 任命権者は、職員に対して、当該職員が40歳に達した日の属する年度(4月1日から翌年の3月31日までをいう。)において、前項に規定する事項を知らせなければならない。

(勤務環境の整備に関する措置)

第15条の4 任命権者は、介護両立支援制度等の請求等が円滑に行われるようにするため、次に掲げる措置を講じなければならない。

- (1) 職員に対する介護両立支援制度等に係る研修の実施
- (2) 介護両立支援制度等に関する相談体制の整備
- (3) その他介護両立支援制度等に係る勤務環境の整備に関する措置

(桐生市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の一部改正)

第2条 桐生市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例(令和4年桐生市条例第36号)の一部を次のように改正する。

附則第2項中「附則第9条第3項」を「附則第9条第2項」に改める。

(桐生市職員の育児休業等に関する条例の一部改正)

第3条 桐生市職員の育児休業等に関する条例(平成4年桐生市条例第2号)の一部を次のように改正する。

第23条第3項中「第61条第32項において読み替えて準用する同条第29項」を「第61条の2第20項」に改める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。ただし、次項の規定は公布の日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の日(以下「施行日」という。)以後の日を時間外勤務制限開始日とする改正後の桐生市職員の勤務時間、休暇等に関する条例第 8 条の 3 第 2 項の規定による請求(3 歳から小学校就学の始期に達するまでの子を養育するために行うものに限る。)を行おうとする職員は、施行日前においても、規則の定めるところにより、当該請求を行うことができる。

議 案 説 明

議案第 5 号 桐生市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例案

「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」及び「次世代育成支援対策推進法」の一部改正により、仕事と育児・介護を両立できる職場環境を整備するため、所要の改正を行うものです。